

桜井市議会議員 やすおき つちや 靖起

土家



活動報告 第59号

連絡先 633-0064 桜井市戒重57 電話0744・43・9288 FAX0744・43・9295
メール tuchiya@seikatubunka.jp

改選後初の定例会

市議選トップ当選、5期目スタート

設備の充実
案内看板の設置
環境改善など

市内避難所の改善要望

任期満了に伴う桜井市議選で土家靖起はトップ当選をさせていただき、5期目の議会活動をスタートさせていただきました。改選後初の6月定例会では災害被災地の避難所で体調を崩して亡くなる「災害関連死」について取り上げ、市内避難所の環境改善や設備の充実、避難所の案内看板の設置などを求めました。また、桜井駅を核とするまちづくりや、3期目出馬を表明された松井正剛市長の未来ビジョンについて質問しました。

の避難所を優先的に環境改善に取り組む必要があると考えている。改善については国のガイドラインで、水や食料、トイレの不足、暖房や冷房の問題、狭い空間での生活などさまざまな対策が示されている。市としては施設の大きな改修が必要なものも想定されることから、内容を精査し検討を進めていきたい。

らいたい。特に蒸し暑い夏場など、高齢者が熱中症などにならないよう、その対策を講じてもらいたい。厳しい財政面から体育館にエアコンを設置するのは困難と考えるが、学校のコミュニティルームやエアコンのある児童保育所を高齢者をはじめとする弱者の方々に利用してもらおうなど、工夫の改善はできないか。

土家

近年、被災地の避難所生活で肉体的、精神的な疲労が大きくなり、高齢者を中心に体調を崩して亡くなる「災害関連死」が問題になっている。床に直接寝るなど、厳しい環境で肺炎をはじめとする感染症、静脈に血栓ができるエコノミークラス症候群などの事例が報告されている。

財政的な問題もあるが、いかに平常時から準備しておくかが重要。安全・安心のまちづくりのため、避難所などの環境改善、充実について、市長の考えを聞きたい。

市長

現在、市では民間施設を含め51施設を「緊急指定避難所」として、また自宅へ戻れなくなった市民が滞在する施設として民間施設を含め59施設を「指定避難所」として指定している。

特に開設頻度が高い両施設の市内11小学校、旧上之郷小学校体育館、総合福祉センターがあるが、これら

土家

今年も間もなく台風シーズンを迎える。風水害における避難場所は学校の体育館がほとんどで、蒸し暑く、横になる場所もないような厳しい環境。何か措置、改善されることがあるか、聞きたい。

市長

11の小学校、旧上之郷体育館、総合福祉センターを優先的に取り組む考えで、今年度に計画しているのは、避難する市民の方が体育館で滞在する際の敷物として使用するクッション性のあるマットを配備し、避難生活の負担を軽減したいと考えている。

水や食料、簡易トイレ、女性用更衣室、段ボールベッドなどについては備蓄しているが、災害発生時は不足することも考えられる。その場合は協定に基づき協力事業者に対して物資の供給を迅速に要請していく。

土家

避難される方の中には高齢者が多くおられる。少しでも避難所の環境を良くしても

市長

避難所として利用する11小学校や旧上之郷小学校の体育館には空調設備がなく、季節によっては体調を崩される避難者が出ることも考えられる。スポーツクーラーのレンタルなども検討している。しかしながら、議員ご指摘のような臨時的にエアコンのある部屋での避難、滞在が適正であると考えている。今の意見も参考に進めていきたい。

土家

また市内には避難所の案内看板がない場所もある。できるだけ周知を徹底するよう努めてもらいたい。

市長

ご指摘のように必要な場所にわかりやすくなるよう、改善をしていきたい。



指定緊急避難所として優先的に環境改善が検討されている13施設

施設名	住所	施設名	住所
桜井小学校	谷957	桜井西小学校	上之庄594-1
城島小学校	外山330	三輪小学校	三輪324
桜井南小学校	浅古21	織田小学校	芝1177
安倍小学校	生田578	纏向小学校	東田339
初瀬小学校	初瀬1556	上之郷体育館	笠82
朝倉小学校	黒崎626	総合福祉センター	倉橋1166
大福小学校	大福820		

桜井駅周辺と4地区つなぐまちづくり

「多極ネットワーク」の必要性提案

改選後初の市議会6月定例会で土家靖起は、5月にエルト桜井がリニューアルオープンした桜井駅周辺のまちづくりについて一般質問に登壇し、市内4カ所で行っているまちづくりとのネットワークを強化した「多極ネットワーク」の必要性を提案しました。

土家 エルト桜井が新たに再出発を切ったことは、

まちづくりに進める上では、都市機能の集約による効果的・効率的な生活サービスの提供や、一定エリアでの人口密度の維持、拠点間をつなぐ公共交通ネットワークの確保が重要になると言われている。

桜井駅周辺を中心拠点と位置づけ、県との包括協定に基づくまちづくりを行っている市内他の4地区とのネットワークを強化した「多極ネットワーク」について、市長の考えを



5月にリニューアルオープンしたエルト桜井

聞きたい。

市長

桜井駅周辺地区においては、全国と同様に人口減少や少子高齢化に伴う中心市街地の衰退や、駅前商業サービス機能の低下などが顕著になり、桜井市の中心拠点として都市機能の充実が求められている。

桜井市では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、桜井全体のまちづくりビジョンとして、桜井駅周辺地域を中心拠点とした三輪や初瀬、大福地区をサブ拠点と位置づけ、また中山間地における小さな拠点の形成を行い、多極ネットワーク型のまちづくりに取り組むこととした。

多極ネットワーク型コンパクトシティのまちづくりに取り組むために立地適正化計画の策定を行っている。令和2年以降においては、駅前広場の整備や創業支援、修景形成、歩道サイン整備、パブリックスペースの活用など計画的に推進していく。

土家

先日リニューアルオープンしたエルト桜井には「ひみつこパーク」「ドレミの広場」「健康ステーション」「高校生の自習室」などの施設、スーパー、フードコートがあるが、これらの利用

状況について聞きたい。

まちづくり部長

ひみつこパークは5月11日のオープンから44日間で1万人の利用者があった。ドレミの広場は30日間で366組のご家族に利用された。健康ステーションについては5月13日のオープン後18日間で469人。高校生の自習室はオープン後44日間で956人の利用があり、往來の増加につながっていると考えている。

土家

この利用者や状況について今後、利用者数を継続的に増加させるための方策を聞きたい。

市長

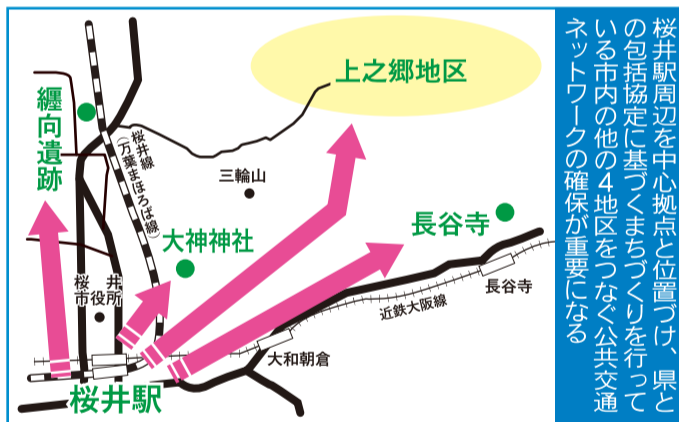
順調なスタートを切らせてもらったと考えられている。特にひみつこパークについて

松井市長が3選出馬表明

「まちづくり、さらなる成果を」

このほか市議会6月定例会では松井正剛市長が3期目に向け、任期満了に伴う市長選への出馬を表明されました。土家は今回質問した防災、まちづくりをさらに前に進めていくことを期待し、松井市長の思いを聞かせてもらいました。

松井市長からは「議会をはじめ多くの市民の皆さんから関係団体のお力をお借りしてまちづくりを進め、ようやく成果が出て光が見えるところになってきた。ここでまちづくりの歩みを止めるわけにはいかない。市長の職を来期も担わせていただくことでさらなる成果を求め、私たちが子や孫の世代にまほろばの地、桜井を託していくことができるよう、そういう思いの中で出馬を決意した。全身全霊をかけて頑張りたい」との答弁がありました。



桜井駅周辺を中心拠点と位置づけ、県との包括協定に基づくまちづくりを行っている市内他の4地区をつなぐ公共交通ネットワークの確保が重要になる

土家

駅前には徐々に活性化に向いてきたように感じている。駅の北側では年内にもホテルがオープンし、南側ではボーリ

では、市外からの利用が多くあり、1年間で4万人の利用目標に届きそうだと考えている。

しかし一方で平日の利用者数をいかに増やしていくかが重要と考えている。県内の市立幼稚園などにアピールし、遠足利用をしてもらうよう、トップセールスを行っていききたい。

市長

コンパクトシティでは、公共交通が担うネットワーク機能が不可欠。市民の皆さんのご意見を聞きながら今年10月をめどに公共交通の再編を進めていきたいと考えている。

持続可能な公共交通となるよう、効率的、効果的な運行に努めたい。



5期目スタート 市のさらなる発展へ



市民の皆さまには平素から土家の議会活動へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今年4月、定数16に対して20人が立候補した桜井市議選で、土家は1817票と市民の皆さまからの負託を賜り、トップ当選をさせていただき5期目をスタートいたしました。

皆さまから寄せられる期待を感じながら改選後初の定例会では、市内避難所の改善や充実、桜井駅を核とするまちづくり、3期目出馬を表明された市長に未来ビジョンについて質問を行いました。

5期目も、市のさらなる発展のため、さまざまな市政の課題に向き合ってまいりますので、市政への要望や提案など、市民の皆さまのご意見をこれまで以上に土家に寄せていただきたく、お願いを申し上げます。

(土家靖起後援会会長・勾田義浩)

つちや靖起



現職
桜井市議会議員
桜井市ソフトボール協会顧問
戒重区顧問
桜井西地区社会福祉協議会会長
NPO法人ひかりの森理事
奈良県市町村職員年金者連盟桜井支部長

主な経歴
桜井市市長公室長
平成15年桜井市議選初当選
平成19年桜井市議選2選
平成23年桜井市議選3選
平成24年桜井市議選議長
平成27年桜井市議選4選
平成31年桜井市議選5選

市政に対する要望・ご意見・ご提言をお寄せ下さい。

メール tuchiya@seikatubunka.jp

633-0064 桜井市戒重57 電話0744-43-9288

ごあいさつなどは議員活動を優先させて頂きますため、略させて頂きませんが、市民の皆様にはご了承の程、よろしくお願ひ申し上げます。